

経営改善に取り組む 水産加工業者のみなさまへ 専門家を派遣します

派遣費用
無料

令和3年度北海道委託事業

水産加工関連事業者生産性向上緊急対策事業



HACCP導入



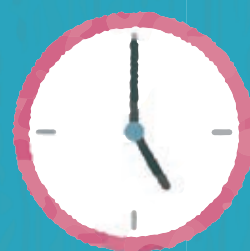
BCP



生産性向上



商品開発



働き方改革



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

水産加工関連事業者の方に無料で専門家を

近年の漁獲量の減少や新型コロナウイルス感染症の影響を受ける道内の水産加工関連事業者が抱える様々な経営課題（HACCP、新製品開発、BCP（事業継続計画）策定、IT 導入や働き方改革による生産性向上等）の解決に向けた取組を支援するため、専門家を無料で派遣し、集中的かつ継続的な支援を行います。

道内の水産加工関連事業者の方で、このような経営課題解決に取り組む考えをお持ちであれば、ぜひご相談ください。

○支援対象者

次の各要件に合致する道内の中小企業者が対象となります。

- 道内に主たる事業所を有する中小企業支援法第2条（※中小企業者の定義）に該当する中小企業者等であること
- 水産品の加工、保管、輸送、販売および水産品の加工、保管、輸送、販売に要する機械設備、容器等の製造、販売（取付工事等を含む）等を行う事業者であること

○専門家派遣回数（目安）

- 生産現場改善指導や HACCP 導入指導等……………10 回以内
- 上記以外の経営課題を解決するための指導……………5 回以内

○派遣費用

- 無 料

○募集期間

令和3年4月12日（月）～令和4年1月31日（月）

個別支援の例

課題	支援内容	専門家
経営革新（業態変化や新事業）	主要魚種に代わる魚種による新商品について、試験研究機関と連携し、製品化に向けたデザインや販売先のアドバイスなどを通じて、販売にこぎつけ。	フードコーディネーター、デザイナー、バイヤー
先端設備導入	11人で500袋/hの生産体制が、充填機の導入により充填包装ラインの改善を図り、3人で1,100袋/hの生産体制となり、生産効率を大幅に向上。	技術士等
社内研修への講師派遣	専門家が従業員向けに研修を行い、作業者目線での説明や、作業の短縮時間を数字で示すことにより、従業員の理解が深まり改善の取組が進展。	中小企業診断士 社会保険労務士等
生産性向上	専門家がストップウォッチを持って工場に入り、モノの流れや人の動きを観察し、「ムリ・ムダ・ムラ」の解消により、時間外労働の大幅な削減を実現。	生産管理コンサルタント 中小企業診断士等
IT活用	事務処理が非効率であることから、顧客データや入力データを一元管理することで、経費削減による売上アップに繋げる。	IT コーディネータ等
経営改善、事業再生	経営の悪化や将来に不安を抱えていたが、財務状況や経営状況の分析を踏まえた経営指導や金融機関等との調整を通じて、経営改善や事業再生を実現。	中小企業診断士等
知的資産経営	急激に変化する経営環境に対応していくため、今後の進むべき方向性を定めるべく、自社の強みや独自性が見える化し、知的資産を抽出して経営指針を策定。	中小企業診断士等
人手不足	従業員の高齢化や、過疎化により人材確保が難しい状況であることから、外国人材の受け入れを検討し、申請手続きに係るアドバイスを受ける。	社会保険労務士等

派遣し、集中的かつ継続的な支援を行います

令和2年度の支援事例

事例1 HACCP 導入支援

支援企業 (株)丸や岡田商店 (苫前町)

(抱えていた課題)

販路開拓を進めていく上で衛生管理の強化が必要になっていたことに加え、HACCP 義務化への対応に迫られていた。

(支援内容)

衛生管理を専門とするコンサルタントを計8回派遣(約4ヵ月間)。編成されたプロジェクトチーム(HACCP チーム)に対して、現場改善指導及びHACCP7原則12手順に沿った導入支援を行った。

(支援の結果)

現場改善指導により衛生管理の水準が向上したとともに、HACCP全般についての理解が深まり、製造工程図、ハザード分析、HACCPプラン等が整備され、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理が確立された。



事例2 商品開発支援

支援企業 (有)大喜 (根室市)

(抱えていた課題)

閑散期の工場稼働率の改善及び規格外水産物(うに)の有効活用を図るため、新商品の試作に取り組んでいたが、思うような商品に仕上がらず、専門家の助言を求めている。

(支援内容)

大手流通業で商品開発などに従事していた食品関連の専門家を計3回派遣(約2ヵ月間)。試食によって商品の課題を抽出し、麴や塩味の完成度を高めるための熟成手法などについて指導助言を行うとともに、包装形態などについても助言を行った。

(支援の結果)

専門家の指導のもとで、試作を繰り返し、商品化することができた。新商品「真だらのように塩麴漬け」は、北海道どさんこプラザなどで販売している。また、商品の彩りやネーミングの重要性についても助言を受け、今後の商品開発の参考になっている。



事例3 経営ビジョンの検討支援

支援企業 井原水産(株)札幌支社 (小樽市)

(抱えていた課題)

市場縮小に対する危機意識を背景として、新たな取組を打ち出すために、CSR(企業の社会的責任)の取組、とりわけ経営の中にSDGs(持続可能な開発目標)の視点を組み込み、企業価値の向上、ビジネスチャンスの創出を図りたいと考えていた。

(支援内容)

ビジネスコンサルタント(中小企業診断士)を計3回派遣(約3ヵ月間)。専門家がファシリテーターとなり、役員、幹部社員、若手社員が参加するワークショップ形式で、当社の歴史や経営理念、将来ビジョン、SDGsと当社事業との関連性や取り組む意義などについてディスカッションを行った。

(支援の結果)

企業経営とSDGsとの調和について真剣に話し合ったことで、10年後に向けて取り組むべき方向性を認識・共有化できた。今後は、SDGsの取組を社内に広げていくとともに、SDGsの視点を具体的に経営戦略に組み込んでいく考えである。



お申込手続きから専門家派遣までの流れ

相談対応

相談申込

「経営健康診断問診票」をFAX又は電子メールで提出してください。
※問診票の様式は当センターのホームページからダウンロードできます。



相 談

ヒアリングにより、上記問診票の内容確認、経営課題の把握をさせていただき、課題解決方法等について相談対応を行います。



派遣申込

相談対応の結果、専門家の派遣が必要と判断された場合に、「専門家派遣要請書」を提出していただきます。



派遣

「専門家派遣要請書」に基づき、当センターが専門家を選定し、専門家から実施計画書の提出を受けて、派遣を実施します。(派遣回数最大 10 回)



派遣終了

専門家の派遣を終了した後に、「支援結果報告書」を提出していただきます。

※中小企業者の定義

業種	中小企業者 (下記のいずれかを満たすこと)		小規模企業者
	資本金の額又は 出資の総額	常時使用する 従業員の数	常時使用する 従業員の数
① 製造業、建設業、運輸業、その他の業種	3 億円以下	300 人以下	20 人以下
② 卸売業	1 億円以下	100 人以下	5 人以下
③ サービス業	5,000 万円以下	100 人以下	5 人以下
④ 小売業	5,000 万円以下	50 人以下	5 人以下

お申込み・お問い合わせ先



公益財団法人 **北海道中小企業総合支援センター**



経営支援部

〒060-0001
札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9F
TEL:011-232-2402

FAX:011-232-2011

E-mail:suisan@hsc.or.jp

URL: <https://www.hsc.or.jp/>

道南支部

〒041-0801 函館市桔梗町379
北海道立工業技術センター内
TEL:0138-82-9089

十勝支部

〒080-0013 帯広市西3条南9丁目23番地
帯広商工会議所内
TEL:0155-67-4515

釧根支部

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番1号
釧路商工会議所内
TEL:0154-64-5563

道北支部

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号
旭川リサーチセンター内
TEL:0166-68-2750



日胆支部

〒050-0083 室蘭市東町4丁目28番1号
室蘭テクノセンター内
TEL:0143-47-6410

オホーツク支部

〒090-0023 北見市北3条東1丁目2番地
北見商工会議所内
TEL:0157-31-1123